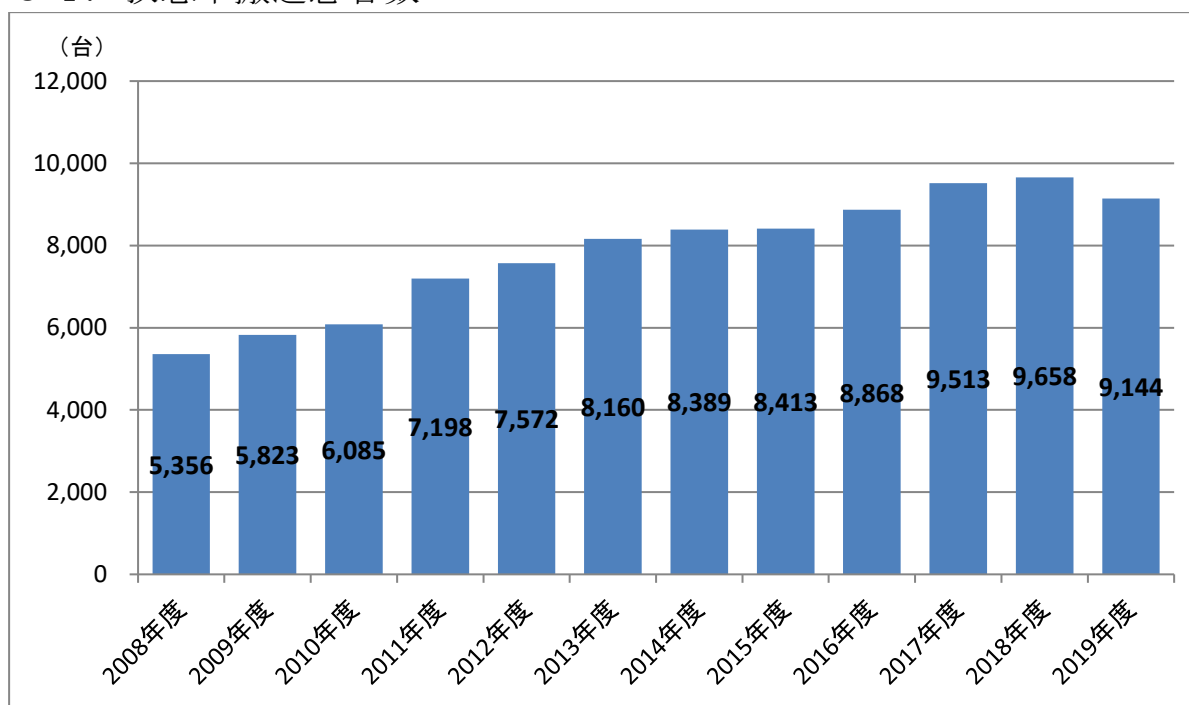


5 4. 救急車搬送患者数



救急車による搬送患者数は増加傾向にあり、2019年度は9,100件を越える実績であった。救命救急センターを擁した特定機能病院である当院は、24時間体制で救急患者の受け入れを行い、いかなる救急患者も受け入れる体制を整備しているが、地域の要望に応えるべく、緊急患者数増加に応える救急医療体制のみならず質的充実も継続して求めていく必要がある。

2011年度にはER体制の整備による救命救急センターの改組を行い、2013年度からはドクターカーの運用も開始している。また、2015年度からはA棟開棟に伴う、より一層の機能拡充を図り、救急車受け入れ件数の増加につながっている。今後も救急患者を断らない体制の更なる発展に努め、一層各地域の救急隊との連携も推進する必要がある。

データ提供 医療事務室救命管理課